

「審査申込書」の書き方(称号・六段以上)

審査申込書 (称号・六段以上用)

公益財団法人全日本弓道連盟 会長 殿

申込日 平成 99 年 99 月 99 日

ふりがな	いしかわ はなこ	男	大正 昭和 99 年 99 月 99 日生								
氏名	(姓) 石川 (名) 花子	石川 花子 (押印) 女	平成 99 年 99 月 99 日生								
住所	〒 999-9999 石川 都道府県 ○○市○○町○○番地	自宅電話/携帯電話 (999) 999-9999	審査当日: 満 99 才								
受審する審査種別	現在の段位	五段	昭和 99 年 99 月 99 日 認許								
	現在の称号	士	平成 年 月 日 授与								
弓歴		講習会受講歴	入賞歴 (全国規模の大会が対象)								
元号	年	月	内容	元号	年	月	内容	元号	年	月	内容
平成	9	9	(○○弓道教室) で弓道を始める	平成	99	9	○○講習会				
昇段・昇格歴 (年月を記入)			指導歴 (連盟・部活動・弓道教室等の指導及び指導補助)	地連・支部・団体・学校等の役員歴							
初段	平成 99 年 99 月	五段	年 月	平成 99 年 9 月	○○講習会	※役員歴					
弐段	平成 99 年 99 月	六段	年 月								
参段	平成 99 年 99 月	練士	年 月								
四段	平成 99 年 99 月										
指導者等の資格 (他競技の資格含) 公認スポーツ指導員 (弓道)											
休会の期間: 事由 () の為 年 月から 年 月まで休会											
支部長承認 ※任意		○○○ (印)									
上記の者の受審を認めます。				地連名							
				会長名		(印)					

※申込日: 書いた日を記入

※氏名: 押印必須

※生年月日: 満年齢は審査当日における年齢を記入

※自宅電話/携帯電話: 携帯電話の場合は本人の番号を記入 (いずれかを○で囲む)

※現在取得している段位や称号の合格日や受審会場を正確に記入

※受審する審査種別: 「練」または段位を記入し士または段の字に○も付ける

※講習会受講歴: (3年以内) 伝達講習会や県内の協会・県連等から講師を派遣した講習会を記入

※入賞歴: (3年以内) 全国規模の大会が対象 (なければ記載不要)

※指導歴: (3年以内)

※地連・支部・団体・学校等の役員歴 (3年以内)

…記入可な例
 ○○協会 (会長・副会長・理事長など常任理事)
 県連評議員
 県連役員 (○○部は部長職まで。部員は対象外)

※公認スポーツ指導員等の資格があれば記載

※支部長 (協会長) 承認: 当該長は肩書きと氏名を記載し (ゴム印または自筆)、内容を最終確認すること

※協会で、当該協会の長の印 (角印) があればそれを押印すること
 無い場合は唯一の会長印で押印を行うこと

注・受審者は太線枠内の事項について記載のこと。
 ・虚偽の記載ある場合には、無効とする。
 ・自筆原本を提出すること。
 ・楷書で記載すること。

受付1	受付2	受付3 (全弓連)

審査種別	練士の部
審査名称	北信越臨時[金沢]中央審査
審査施行日	平成 99 年 99 月 99 日
会場名	石川県立武道館弓道場
受審者連絡欄 (立射など)	※未書きのこと
氏名	石川 花子
会員ID	9 9 9 9 9 9 9

※地名も記入

※審査を受ける会場名を正確に記載

※立射の場合は朱書きで「立射」と記載

その際医療機関等の診断書または身障者手帳の写しなどの貼付が必要です。
 (診断書などは地方審査は所属団体長がまた連合・中央審査は県連会長が保管する。)

※会員ID: 7桁の番号を記入する

立番 ()